

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる

島根*創生
SHIMANE SOUSEI 2nd

プレスリリース 令和8年9月29日（火）



島根県農林水産部畜産課

担当者名 坂本・佐藤

TEL 0852-22-6826

誰もが、誰かの、
たからもの。

牛乳パックへの県キーフレーズ「誰もが、誰かの、たからもの。」の掲載について

島根県は、島根県乳業協会（※1）と「獣医師の育成など酪農業を守るための連携協定」を締結（※2）し、安心・安全でおいしい牛乳を安定して消費者の皆様にお届けするため、連携して共通の課題に取り組んでいます。

その一環として、県産牛乳・乳製品のおいしさや魅力をより多くの方に知っていただき、日々の消費拡大につなげるとともに、県の施策を広く発信するため、島根創生計画のキーフレーズ「誰もが、誰かの、たからもの。」（※3）を県内乳業3社が販売する牛乳パックに掲載する取組を実施します。

1 広報の掲載期間

令和8年10月1日～令和9年3月31日

※既存の牛乳パックがなくなり次第、随時広報掲載パックに切り替えるため、広報が掲載された牛乳パックの販売時期はメーカーにより異なります。

※200 ml パックについては、店頭販売のほか、県内の学校給食にも提供されます（販売場所はメーカーにより異なります）。

※10月8日に、酪農・乳業の関係団体が副知事を訪問し、本取組について報告する予定です。

2 対象牛乳パック

島根中酪株式会社（農協牛乳 1000ml、農協牛乳 200ml）

有限会社クボタ牛乳（石見の朝 1000ml、クボタ牛乳 200ml）

木次乳業有限会社（木次パステライズ牛乳 200ml）



200ml 牛乳パックの広報欄イメージ



デザイン

3 参考

※1) 島根県乳業協会（松江市殿町 19-1 島根 JA ビル別館 4 階）

・代表者 会長 澄田 貴

・加盟企業

島根中酪株式会社 （出雲市平野町 302）

有限会社クボタ牛乳（浜田市原井町 907）

木次乳業有限会社 （雲南市木次町東日登 228-2）

※2) 獣医師の育成など酪農業を守るための連携協定

乳業協会と島根県は令和7年9月に同協定を締結し、生乳の品質向上や牛乳の消費拡大を進めるほか、牛の健康を守る重要な役割を担う「酪農獣医師」の確保・育成に向けた対策を連携して推進しています。

同協定に基づき、令和7年度は、獣医師確保のため、獣医師業務の認知度向上を目的としたデザインを牛乳パックに掲載しました。

※3) 「誰もが、誰かの、たからもの。」

「人のつながりや温もり」、「一生懸命に生きる人を応援する」という、島根の人や暮らしの魅力を表現したキープレーズです。島根の魅力に共感してもらい、島根に残る人、戻る人、移ってくる人を増やすことにつなげるため、このキープレーズを用いて、県内外のあらゆる場面で島根のイメージを発信しています。

4 お問合せ先

連携協定、牛乳の流通等に関すること：島根県農林水産部畜産課（坂本）

電話 0852-22-6826

県の広報、キープレーズに関すること：島根県政策企画局広聴広報課（高野）

電話 0852-22-5757

島根創生計画[第2期]

I 活力ある産業をつくる
1 魅力ある農林水産業づくり
(1) 農業の振興 (p.19)

【県 HP】

（島根創生を進めるための新規・拡充施策（令和8年度版））

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr8/r8gaiyou.data/sinkikakujur8.pdf>



（島根創生計画[第2期]）

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

